

高石市教育委員会定例会会議録

(令和5年8月定例会 第2部)

開会及び閉会の年月日時

| | |
|-----|------------------|
| 開 会 | 令和5年8月9日 午後3時00分 |
| 閉 会 | 令和5年8月9日 午後5時40分 |

会議に出席した者の職及び氏名

| | |
|-------|--|
| 委 員 | 教 育 長 : 山 本 圭 作 委 員 : 佐 野 慶 子 委 員 : 西 村 陽 子 委 員 : 吉 村 文 一 委 員 : 西 村 朋 恵 |
| 事務局職員 | 教 育 部 長 : 村 田 佳 一 教育部次長兼 社会教育課長兼公民館長 : 佐 藤 信 雄 教 育 部 次 長 : 松 田 訓 一 教 育 総 務 課 長 : 綾 井 康 浩 学 校 教 育 課 長 : 山 崎 陽 子 学 校 教 育 課 長 代 理 : 杉 原 敦 史 学 校 教 育 課 主 幹 : 山 川 喜 三 学 校 教 育 課 主 幹 : 橋 本 佳 人 学 校 教 育 課 主 幹 : 坂 本 修 仁 学 校 教 育 課 主 幹 : 新 家 久 美 子 学 校 教 育 課 主 幹 : 村 井 正 法 学校教育課 教育研究センター所長 : 阪 口 敏 基 教育総務課長代理 : 水 谷 亘 |

議題及び議事の要旨及び議決事項

・ 議案第3号 令和6年度使用高石市立小学校教科用図書採択について

| | |
|--------|---|
| 学校教育課長 | <p>議案第3号「令和6年度使用高石市立小学校教科用図書採択について」説明します。</p> <p>これは、令和6年度に高石市の児童が使用します教科用図書について採択をいただきたく、教育委員会の議決を求めるものです。</p> <p>小学校については、令和6年度に義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第14条及び同法施行令第15条第1項により示されております前回採択の教科用図書の使用期間を経過しています。</p> <p>それに伴い、本市においても令和6年度小学校使用教科用図書について採択替えを必要とします。</p> <p>つきましては、十分ご審議を賜り、教科用図書の採択の決定をお願いするものです。</p> |
| 山本教育長 | <p>各委員において、教育委員会事務局学校教育課並びに高石市立教育研究センターに教科用図書の見本本が配架されて以来、おのおの研究</p> |

| | |
|--------|--|
| | <p>し、また、これまで理解を深めるための準備をしていただき、誠にありがとうございました。</p> <p>また、事務局に寄せられました保護者、市民の皆様の意見も聞かせていただいています。</p> <p>これらを踏まえ、審議に当たって、委員の皆様と意見交換をしながら採択を決定していきたいと思えます。</p> <p>それでは、まず、選定に至る経過の説明を事務局よりお願いします。</p> |
| 教育部次長 | <p>今回、選定委員会における選定委員長のほうを務めております教育部、松田でございます。どうぞよろしくお願いします。</p> <p>それでは、選定に至る経過の説明します。</p> <p>着座にて説明させていただきます。</p> <p>高石市立義務教育諸学校教科用図書選定委員会規則に基づき、本年4月より教科用図書の採択事務に取りかかったところです。</p> <p>その後、教育委員会より選定委員会に対し、令和6年度使用小学校教科用図書の調査及び研究について諮問があり、小・中学校校長2名、保護者代表2名、教育委員会事務局2名から成ります第1回選定委員会を開催しました。</p> <p>また、高石市と泉大津市と忠岡町の2市1町において、5月9日に2市1町教科用図書選定資料作成委員会及び調査員会を開催し、教科用図書採択に係る調査資料の作成に取りかかり、約1ヶ月半の調査を経て、報告書をまとめていただきました。</p> <p>なお、2市1町教科用図書選定資料作成委員会の構成としては、選定資料作成委員に2市1町の小学校教頭を任命し、選定資料作成のための調査員には、2市1町の小学校の教諭を任命しました。7月4日に2市1町で、令和6年度使用教科用図書選定資料報告会を開催し、教科用図書選定資料作成委員会の調査に基づき作成された報告書の説明を受けるとともに、第2回選定委員会を開催し、選定資料報告会をもとに検討しました。</p> |
| 山本教育長 | 教科書展示会の様子について、報告をお願いします。 |
| 学校教育課長 | 法令に基づき、高石市立教育研究センターで令和5年6月7日から令和5年7月14日に教科書展示会を行いました。高石市内5名、高石市外1名の方々が閲覧に來られました。 |
| 教育部次長 | 本日は、各委員からの質疑等について、選定委員長である私と選定委員会のメンバーである学校教育課長より、選定委員会でまとめた意見を答申として教育委員会に報告します。 |
| 山本教育長 | 教科書採択については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条第6号及び高石市教育委員会通則第2条第7号の規定により、本市の児童・生徒の健全な育成に資するため、教育委員会としましても、慎重な議論をし、適正な教科書を採択する重要な使命が課せられています。委員各位においては、今日までの研究を進めていただきました。本日は、さらに選定委員会からの報告を参考にしながら、慎重に審議を進めていきたいと考えていますが、よろしいでしょうか。 |
| 各委員 | 異議なし。 |
| 山本教育長 | それでは、まず、小学校の国語について審議をお願いします。 各教科書の特徴について、選定委員会からの意見をお願いします。 |
| 教育部次長 | <p>それでは、選定委員会の意見について、説明します 各教科書の特徴を説明します。</p> <p>「東京書籍」は、自分の気持ちを表現することを通して、表現力の資質を伸ばしていくよう構成されています。</p> |

| | |
|--------|---|
| | <p>「教育出版」は、「話すこと・聞くこと」「書くこと」及び「読むこと」の3領域がバランスよく構成されています。</p> <p>「光村図書出版」は、「書くこと」の領域において、基礎的な内容から発展的な内容へ学習を広げていくよう構成されています。</p> |
| 西村陽子委員 | 各教科書ともそれぞれ構成に工夫をして特徴があるようですが、高石市の子どもたちの課題に鑑みて、子どもたちが理解しやすく利用しやすいような構成になっているのはどの教科書ですか。 |
| 学校教育課長 | 児童が行う言語活動のモデル動画としては、「光村図書出版」の2次元コードで動画を掲載しており、言語活動に取り組み上では有効だと感じています。 |
| 吉村文一委員 | 今、2次元コードのことが話に出ましたが、現在の教科書には欠かすことができない2次元コードの副教材ですが、「光村図書出版」だけではないと思いますので、その他の教科書はどのように扱っていますか。 |
| 学校教育課長 | 「東京書籍」は、練習問題やデジタル資料が豊富です。「教育出版」は、各作者の紹介等が掲載されており、並行読書に大変取り組みやすくなっています。 |
| 西村朋恵委員 | 昨今、子どもたちの課題とされている読書離れについて、現行の学習指導要領にも、児童の読書意欲を高め、日常生活における読書活動につながるよう配慮することが重要とされていますが、読書意欲を高める工夫についてはいかがでしょうか。 |
| 教育部次長 | 「東京書籍」は、学校図書館の活用について、各学年に応じて活用できるように教材が設定されています。「教育出版」は、図書館マップや本の探し方が丁寧に書かれていて、学習が主体的になるような仕掛けがあると考えています。「光村図書出版」は、図書館の紹介や説明だけでなく、利用の仕方や学習の仕方まで広げられていて、こちらでも学びが主体的になる仕掛けがされています。 |
| 佐野慶子委員 | 教材についてというところでは、「東京書籍」は、古くから親しまれている教材の中で学ぶことができていると思います。また、「教育出版」は、発達段階に応じた内容をテーマにして、児童が取り組みやすい工夫がなされていると思います。 |
| 西村陽子委員 | 教材という意味で「光村図書出版」は、これまでよく使われてきた教材が多く取り入れられているので、先生方も授業づくりに取り組む場合、すごく慣れ親しんでいますし、指導もしやすいと思います。 |
| 吉村文一委員 | 「光村図書出版」で以前まで載っていた「いなむらの火」がどうも見当たらないんですが、同じような課題の読み物としては何が載っているのですか。 |
| 学校教育課長 | 「いなむらの火」について、扱っていた「百年後のふるさとを守る」という教材については、今回削除されています。教材を通して自分の生き方について考える内容になっていますが、新たな教科書では、「やなせたかし -アンパンマンの勇気-」という教材に代わっています。教材を通じて、自分の生き方を考えるという内容については変わりはありませんが、子どもたちにより身近な話を扱うということで興味関心を抱いて自分の生き方を考えられる教材となっています。 |
| 吉村文一委員 | 最近の流れでしょうね。割と有名人であるとか読みやすいものを扱う教科書が非常に増えていて、子どもたちの興味を引くという意味ではいいのかもしれませんが。 |
| 佐野慶子委員 | 前回、採択された「学校図書」の教科書について、実際に使用して授業をされていた先生方の反応はどのようなものでしたか。 |

| | |
|--------|---|
| 学校教育課長 | <p>「学校図書」に限らず、算数や理科と違って、国語や道徳のような読み物資料を活用する教科に関しては、やはり深く読み込む内容を伝えていくには、多くの時間が必要ということを現場のほうから聞いています。そのような観点から、「学校図書」の教科書は4年間使用して、徐々に深い学びにつながる授業はできつつありましたが、まだまだ時間を要するという意見が多かったです。</p> <p>ただ、「学校図書」については、令和6年度使用小学校教科用図書の採択対象教科書にはなっていません。</p> |
| 西村陽子委員 | <p>そうすると、せつかくではないですけども、研究をされたけれども、学校としては生かされていないということになるわけですね。</p> <p>前回、「学校図書」を採択する以前は、長らく「光村図書出版」が使われてきたということなので、研究成果の積み重ねという意味では「光村図書出版」を再びというのも活用しやすい部分があると思います。何よりモデル動画があるということで、生徒が話し合いをしている場面が動画で出ていて、それを流すことによって、子どもたちが実際こんなふうにしたらいんだというきっかけとか、発表したり話し合いをしたり、そういう意味では「光村図書出版」もすごくいいのかなと思いました。</p> |
| 西村朋恵委員 | <p>主体的な活動という点に関して、児童が主体的に学ぶという観点で特徴のある教科書はありますか。</p> |
| 教育部次長 | <p>どの教科書も振り返りなどを活用し、主体的な学びに向かう工夫はされていますが、特徴的なものとして、「教育出版」では、各単元の最後に具体的な学習の仕方が示されていて、主体的に学習に取り組む方法、仕方が示されています。また、「光村図書出版」では、対話をするとき、ロールプレイで意見が対立したとき、どのように対処するか、言語活動の具体的な在り方が扱われています。</p> |
| 佐野慶子委員 | <p>4年生までの教科書は上下に分かれています。5年生で1冊になっています。この1冊になっているのと分冊で構成されている教科書がありますが、その違いはどうでしょうか。</p> |
| 学校教育課長 | <p>1冊と分冊の違いですが、登下校の際の荷物の重さは常々課題があります。ここ数年はタブレットの持ち帰りもあり、ランドセルが重くならないように上下巻に分け、重量の軽減を図っている教科書があります。対して、1冊にまとめられていると1年間の見通しを持って授業計画が立てられ、また、子どもたち自身も振り返ることもできるというメリットもありますので、分かれている、分かれていないことをもって優劣はつけがたいと考えます。</p> |
| 山本教育長 | <p>これまでの意見をまとめますと、「光村図書出版」の教科用図書の評価が高く、新しい学習を進めていくことを踏まえると採択に適切であると考えますが、ほかに意見がありませんか。</p> |
| 各委員 | なし。 |
| 山本教育長 | <p>それでは、国語についてお諮りします。</p> <p>ただいまの報告、質疑を踏まえまして、小学校国語の教科用図書は、「光村図書出版」の教科用図書を採択することに異議ありませんか。</p> |
| 各委員 | 異議なし。 |
| 山本教育長 | <p>それでは、小学校国語の教科用図書は、「光村図書出版：国語」に決定します。</p> <p>次に、小学校の書写について審議をお願いします。</p> <p>各教科書の特徴について、選定委員会からの意見をお願いします。</p> |
| 教育部次長 | 各教科書の特徴を説明します。 |

| | |
|--------|---|
| | <p>「東京書籍」は、文字を整えて書くための知識・技能を「書写のかぎ」として示し、系統的に整理した学習事項のポイントがあります。</p> <p>「教育出版」は、児童が課題解決に向けて、「ためしがき」「まとめがき」「ふりかえろう」があり、何を学習するのか分かりやすい構成になっています。</p> <p>「光村図書出版」は、「考えよう」「たしかめよう」「いかそう」があり、ふりかえりの欄も設けられていて、見通しをたてて学べる工夫がされています。毛筆練習ページに硬筆欄があり、毛筆で学習したことを硬筆に生かせるようになっています。</p> |
| 吉村文一委員 | <p>今の教科書を見たら、左利きへの対応というのは各社扱っているみたいですね。非常にありがたいことで、劣等感を抱かずに対応できて、左利きにはうれしい限りなんですけど、各教科書において、どういうふうなことで特徴的に左利きの教え方を書いているのか、教えて下さい。</p> |
| 学校教育課長 | <p>左利き、右利きについては、3社とも配慮されています。</p> <p>「東京書籍」は、利き手がどちらの手でも書きやすいように書き込み欄が上下左右に設けられています。</p> <p>「教育出版」は、左利き児童への配慮として、写真で説明をしています。</p> <p>「光村図書出版」は、右利き用、左利き用の動画が用意されており、視覚的支援は充実しています。</p> |
| 西村朋恵委員 | <p>動画での視覚支援は、児童にとってとても分かりやすいお手本ですね。そのほかの特徴的な教科書はありますか。</p> |
| 学校教育課長 | <p>「教育出版」は、人権に関する言葉、発達段階にあった言葉が各教材になっています。</p> <p>「光村図書出版」は、国語の教科書との連携を重んじて意識した構成になっており、連動した教材を全学年で取り扱っています。</p> |
| 佐野慶子委員 | <p>先ほど国語を「光村図書出版」に決めたわけですがけれども、国語の教科書と書写の教科書が連動していると子どもにとっても使いやすいのではないかなと思います。教科書の構成とベースが同じなので、流れを合わせることができる。復習にもつながるかなと思っています。見通しを持って主体的に学習もできるので、そういう配慮がされている「光村図書出版」がいいかなと考えています。</p> |
| 西村陽子委員 | <p>書写の場合はお手本がすごく大事だと思いますが、お手本についてはどうですか。</p> |
| 教育部次長 | <p>見本に関しては、「東京書籍」と「光村図書出版」は教科書が、一つの熟語だけではありますが、大きさがほぼ原寸大の大きさに扱って掲載されています。要するに見開き1ページで見本を作っているということになります。「教育出版」は片方のページで見本となっています。</p> <p>また、特徴的なものとしては、「光村図書出版」は、お手本作成ツールが入っています。このお手本くんという愛称ということですが、児童に書かせたい文字をプリントアウトすることができ、担任や児童が書きたい文字のお手本をほぼ原寸大で作成することができます。また、苦手なことが多い、小文字の筆で書く学級と名前のお手本も作成することができるので、この点は選定委員会のほうにおいても評価が高くなっていました。</p> |
| 吉村文一委員 | <p>今、原寸大で出力できるツールというお話がありました。確かに最初はなぞり書きという意味では原寸大が非常に使いやすいと思いますが、このように任意の文字の大きさを原寸大に出せるというのは、</p> |

| | |
|--------|--|
| | 「光村図書出版」だけの特徴ですか。 |
| 教育部次長 | 「光村図書出版」だけです。 |
| 山本教育長 | 選定委員会からの報告や各委員の意見をまとめますと、「光村図書出版」の教科用図書の評価が高く、採択に適切であると考えますが、ほかに意見はありませんか。 |
| 各委員 | なし。 |
| 山本教育長 | それでは、書写についてお諮りします。 ただいまの報告、質疑を踏まえまして、小学校書写の教科用図書は、「光村図書出版」の教科用図書を採択することに異議ありませんか。 |
| 各委員 | 異議なし。 |
| 山本教育長 | それでは、小学校書写の教科用図書は、「光村図書出版：書写」に決定します。 続きまして、小学校の社会について審議をお願いします。 各教科書の特徴について、選定委員会からの意見をお願いします。 |
| 教育部次長 | 各教科書の特徴を説明します。 「東京書籍」は、問題解決的な学習の流れをわかりやすく示しており、社会科で求められる資質や能力を働かせて深い学びにつなげるようにしています。 「教育出版」は、単元での学習を見通す場面・振り返る場面を丁寧に例示することで、社会科で求められる資質や能力を働かせた学習を行いやすくしています。これにより、主体的・対話的で深い学びを実現できるものとなっています。 「日本文教出版」は、児童が本気で学ぶ問題解決的な学習を通して、主体的・対話的で深い学びへと導き、社会科で求められる資質や能力を確実に育成できるようになっています。また、各学年1巻構成であり、カリキュラムマネジメントへの柔軟な対応が可能になっています。 |
| 佐野慶子委員 | 社会科については、資料等の活用がとても大切になってくると思いますが、その資料の提示の方法や量についてはいかがですか。 |
| 学校教育課長 | 資料の提示の方法や量については、各社とも適正に扱っていると感じています。 「東京書籍」は、写真や絵などの資料について、児童の発達段階を考慮し、取り扱っており、理解を助ける構成となっています。 「教育出版」は、重要な事柄については、児童がキャラクターの吹き出しを利用し、児童のセリフによって表現されています。このことが、より身近に事柄を捉えることにつながっています。 「日本文教出版」は、児童の発表や発言の形で内容が進行されており、登場児童が疑問を出し合う中で学習課題をつかんでいく様子が具体的に示されるなどの工夫がされています。 |
| 吉村文一委員 | 今の説明のように、各教科書ともに児童が主体的に学ぶための配慮が十分されていると思います。その観点から見ますと、どの教科書も振り返りまで取り組めるよう工夫されています。特に私が面白いなと思ったのは「日本文教出版」の巻末の見開きに、自分の年表を作ってみようというのがあるんです。こういうのは宿題として出したら、自分の歴史を家族と共に語り合ったり、家庭の中での会話も弾んで非常に面白い取組、宿題として出せるのではないかと思います。 また、その後、SDGsの目標シールが17項目ありますが、これをそれぞれの教科書の当てはまるところへ貼り付けていくというのを児童に自分で考えさせるという意味では、非常に面白いアイデ |

| | |
|--------|---|
| | アではないかと思いました |
| 西村陽子委員 | 今、「日本文教出版」は、生徒が話し合いをしながら考えていくという流れにはなっているのですが、何々について考えようという内容が、この問題を解決するのにどうしたらいいとか、これからの社会をどういうふうにしていったらいいかなという投げかけというような問題解決的な話し合いをして、いろんな質問が設定されているのがいいと思いました。 |
| 西村朋恵委員 | そうですね。さらに、単元末には、単元をふり返り、自分なりにまとめるポイントが示されているのも主体的な学びにつながるように思います。 |
| 西村陽子委員 | 問題解決的な学習の進め方の支援という意味ではどの教科書も工夫があって、「教育出版」はつかむ、調べる、まとめる、つなげるというような段階に分けられており、それぞれの段階における学習方法が示されています。「日本文教出版」は、教科書の冒頭に学習の進め方ということで、見通しがつくように図が記されています。それぞれの工夫はされているのかなと思いました。 |
| 山本教育長 | これまでの皆様の意見をまとめますと、「日本文教出版」の教科用図書の評価が高く、採択に適切であると考えますが、ほかに意見はありませんか。 |
| 各委員 | なし。 |
| 山本教育長 | それでは、社会についてお諮りします。 ただいまの報告、質疑を踏まえまして、小学校社会の教科用図書は、「日本文教出版」の教科用図書を採択することに異議ありませんか。 |
| 各委員 | 異議なし。 |
| 山本教育長 | それでは、小学校社会の教科用図書は、「日本文教出版：小学社会」に決定します。 続きまして、小学校の地図について、審議をお願いします。 各教科書の特徴について、選定委員会からの意見をお願いします。 |
| 教育部次長 | 各教科書の特徴としては、「東京書籍」「帝国書院」とともに、楽しいイラストマップや地図学習を新設しており、また、英語等、他教科での学習に役立つような工夫もされています。また、ユニバーサルデザインフォントを使用し、フォントの大きさ、レイアウトや配色など、すべての児童にとって分かりやすい配慮がなされています。 |
| 西村朋恵委員 | 現行、地図帳の活用が小学3年生からとなっていることへの配慮や工夫で特徴的な部分というのはありますか。 |
| 教育部次長 | どちらの教科書もその点に関しての配慮はされていると思います。 「東京書籍」では、地図のきまりや地図帳の使い方などの地図の仕組みと約束事についてわかりやすく説明しています。「帝国書院」も同様に、地図のやくそくとか地図帳の使い方についてわかりやすく説明されているのと、3年生でも読みやすい広く見わたす地図と4年生以上向けの詳しい地図まで学年で使い分けできる工夫がされています。 |
| 西村陽子委員 | 今は3年生でも使いやすいという話だったのですが、中学校に上がって接続していくという点で、資料とか情報量が十分なのですか。 |
| 学校教育課長 | 資料の情報量で比較しますと、「東京書籍」のほうが多いと思います。ただ、その一方、「帝国書院」は、地図中に歴史的な事項をイラストでわかりやすく豊富に掲載していて、歴史分野との横断的な学習にも適していると思われます。 |
| 吉村文一委員 | 2次元コードによる副教材、資料というのが地図ではやはり特に大切だと思います。 |

| | |
|--------|--|
| | <p>「東京書籍」は、地図をデータ化していて、情報量が多く、他の教科書の学習に活用できたり、地形がわかる動画など、活用が深まる工夫がされています。</p> <p>一方、「帝国書院」では、各都道府県のデジタル地図やアニメーション、動画など、子どもたちが非常に興味を持ちやすいような内容が出ていて、主体的な学びにつながる内容を掲載していて、「帝国書院」の2次元コードのデータのほうが面白いと思います。どちらも有効に活用できそうで、2次元コードには力を入れているという感じは受けました。</p> |
| 佐野慶子委員 | <p>地図への親しみやすさを考えますと、「帝国書院」は、文化財とか食べ物、動物、地域に密着したものが紹介されており、調べ学習等の多角的な問題解決学習に生かすように工夫されているように思います。大阪府を扱っているのが「帝国書院」で、堺市の仁徳天皇御陵も導入で扱われていて、高石市に隣接しているので子どもにとっても親しみやすいかなと思います。</p> |
| 山本教育長 | <p>これまでの意見をまとめますと、「帝国書院」の教科用図書の評価が高く、採択に適切であると考えますが、ほかに意見はありませんか。</p> |
| 各委員 | なし。 |
| 山本教育長 | <p>それでは、地図についてお諮りします。</p> <p>ただいまの報告、質疑を踏まえまして、小学校地図の教科用図書は、「帝国書院」の教科用図書を採択することに異議ありませんか。</p> |
| 各委員 | 異議なし。 |
| 山本教育長 | <p>それでは、小学校地図の教科用図書は、「帝国書院：楽しく学ぶ小学生の地図帳」に決定します。</p> <p>続きまして、小学校の算数について、審議をお願いします。</p> <p>各教科書の特徴について、選定委員会からの意見をお願いします。</p> |
| 教育部次長 | <p>各教科書の特徴を説明します。</p> <p>「東京書籍」は、自分の考えを図や式を使って書く問題解決的な学習や、図を見て考えを式にする、式を見て図を使って説明するなど、算数で求められる力を分かりやすい形で示し、算数で求められる力の育成を核として深い学びを支援しています。</p> <p>「大日本図書」は、授業の流れを丁寧に示す「じっくり深く学び合おう!」、考え方のまとめや「算数で求められる力」を養うための「ひらめきアイテム」が設定されており、また、単元末問題により習熟度別指導等に対応できるようになっています。</p> <p>「学校図書」は、主体的に問題を発見、対話的に課題を解決し、統合的・発展的に学びを深めることができるように工夫されています。</p> <p>「算数で求められる力」は、9体のモンスターとして表し、楽しみながら「算数で求められる力」の定着が図れるようになっています。</p> <p>「教育出版」は、問い続ける力を育てることを意識しており、問いの連続で授業づくり、深い学びを実現できるものとなっています。領域を貫く「算数のミカタ」を掲載し、単元のまとめの「考えるヒント」でつまずきを丁寧に支援できるようになっています。</p> <p>「新興出版社啓林館」は、導入のページで身のまわりの疑問からみんなで考える問題を設定し、課題解決的に問題に取り組んでいくものとなっています。</p> <p>「日本文教出版」は、単元の導入で操作活動や身のまわりの観察などで課題を見つけ、課題解決的に問題に取り組むものとなっています。</p> |

| | |
|--------|--|
| 佐野慶子委員 | 選定委員長からの報告がありましたように、どの教科書も身近な事柄から疑問を見つけ、問題解決学習に取り組めるようになってきていると思います。そこから学んだことを実際に生活の場面で生かしていくことができる取扱いがされていて、とてもいいなと思いました。 |
| 山本教育長 | 導入の工夫も様々あるかと思うんですが、特徴的な教科書についてご紹介ください。 |
| 学校教育課長 | 「東京書籍」の「深い学び」では、発展的な問題を解く過程を通じて問題解決の方法を知り、学習内容の深め方を示し、主体的に取り組めるよう工夫しています。 「大日本図書」は、算数ブロックを動かすというスペースを小学校の算数1年の教科書の8、9ページに、実際のブロックと同じスペースが設けられていますので、子どもたちが動かしながら考えることができる工夫がされています。 「教育出版」の「ふりかえろう」では、4コマ漫画で分かりやすく学習内容についてふりかえっています。 |
| 佐野慶子委員 | 深い学びというのが一つのテーマになっていると思いますが、話し合いながら目当てをつくる構成や先ほどの思考・判断・表現に係る観点での、図や式を使って考えたり説明したりできる力をつけるための工夫から、主体的・対話的で深い学びを実現するための工夫が「東京書籍」には多くふんだんに表記されているように思います。 |
| 西村朋恵委員 | 「東京書籍」は、効果的な指導が行えるように、本文、イラスト、写真、挿絵、図、表など適切な配置に加え、今日の問題というのが必ずページの先頭に配置されているように思います。 |
| 吉村文一委員 | 1年間の学習を終えて復習をするという意味で、特に私がいいなと思ったのは、「東京書籍」の振り返りコーナーと「教育出版」の学びのマークというのが1年間を振り返る上で非常に便利であると感じました。特に、「東京書籍」の振り返りコーナーは非常にコンパクトにページ数も少なく全学年の内容から振り返れて、これだけで十分授業できるのではないかというふうな感じを受けて、この振り返りコーナーが非常にいいかなと思いました。 |
| 西村陽子委員 | 算数についてもやっぱりデジタルコンテンツ、QRコードがついていて、各社練習問題が用意されていますが、豊富さという意味では「東京書籍」が豊富に練習問題とかが用意されていると感じました。 |
| 吉村文一委員 | 「東京書籍」は、さらにすべての練習問題に自動正誤判定機能があったりとか、非常に自分で学習する上では便利かなと感じました。 |
| 山本教育長 | これまでの意見をまとめますと、「東京書籍」の教科用図書の評価が高く、採択に適切であると考えますが、ほかに意見はありませんか。 |
| 各委員 | なし。 |
| 山本教育長 | それでは、算数についてお諮りします。 ただいまの報告、質疑を踏まえまして、小学校算数の教科用図書は、「東京書籍」の教科用図書を採択することに異議ありませんか。 |
| 各委員 | 異議なし。 |
| 山本教育長 | それでは、小学校算数の教科用図書は、「東京書籍：新しい算数」に決定します。 続きまして、小学校の理科について、審議をお願いします。 各教科書の特徴について、選定委員会からの意見をお願いします。 |
| 教育部次長 | 各教科書の特徴を説明します。 「東京書籍」は、授業の流れとポイントがイラストで明示されているなど、ひと目で分かるよう工夫があり、問題解決の過程が分かりや |

| | |
|--------|---|
| | <p>すくまとめられています。単元導入の充実や問題解決の力の重点育成場面が明示されています。</p> <p>「大日本図書」は、3つに色分けした学習の流れが繰り返されることで、問題解決の力が身につけられるよう工夫されています。児童自ら設定した理科の見方で着目ができ、理科の考え方を働かせることが可能となっています。話し合う場面が多く、主体的・対話的な学びに活動や単元末・巻末問題などの充実で深い学びに対応しています。</p> <p>「学校図書」は、資質・能力、見方・考え方を明示しており、考える視点により問題解決の流れを明確にし、学んだ知識・技能を定着させる場面や思考力・判断力を伸ばす場面も設けています。</p> <p>「教育出版」は、身近な事象と学習内容を結びつけられるよう工夫されています。また、ヒントが単元の最初の問いの部分にあり、見通しを持って考えることができるようになっています。</p> <p>「新興出版社啓林館」は、児童が主体的に学びに向かうことができるよう導入を工夫しており、身近な物事を科学的な視点で考えることから深い学びへつなげています。理科と日常生活、理科と算数がつながっていることを実感できる興味深い話題を掲載しています。</p> |
| 西村陽子委員 | 理科の学習では、学んだことを実際の生活につなげることができることが大事だと思いますが、そういう観点から特徴的な教科書というのはありますか。 |
| 学校教育課長 | <p>各社それぞれ資料などを活用して、普段の生活から興味を持って科学的な視点を持つという配慮がされています。</p> <p>特に「東京書籍」では、「広げよう！理科の発想」や「学校図書」では、「やってみよう」、「教育出版」では、「たしかめよう」、「新興出版社啓林館」では、「くらしとリンク」を掲載し、資料として示すだけでなく、各社それぞれ学んだことを生かして日常生活の事象などについて考えることができるよう工夫されています。</p> |
| 佐野慶子委員 | 今、国連等でも採択されている持続可能な開発目標であるSDGsとのつながり、各社どのようになっていますか。 |
| 学校教育課長 | <p>「東京書籍」は、学習内容とSDGsとのつながりを巻末に近い箇所に「理科とSDGs」のコーナーで記載されています。</p> <p>「大日本図書」は、各単元の発展的な内容で理科のたまたばこというコーナーで記載されています。</p> <p>「学校図書」は、全学年裏表紙に単元とSDGsのつながりを掲載しています。</p> <p>「教育出版」は、単元によっては発展的な内容で「理科のまど」というところで取扱いをしています。</p> <p>「新興出版社啓林館」は、巻頭にSDGsに関する内容が記載されています。</p> <p>全教科書、何らかの形でSDGsに関する標記はされており、そこまで教科書によっての差はありません。</p> |
| 吉村文一委員 | 理科はやっぱり算数との関連が多いと思います。「東京書籍」は、割と算数との関連が多く書かれています。他の教科書は、算数との関連についてはどのように記載されているのでしょうか。 |
| 学校教育課長 | <p>「大日本図書」は、算数との関連が非常に多く掲載されています。</p> <p>「新興出版社啓林館」は、STEAM教育に関して、記載は少ないですが、理数系ということでは非常に力を入れていると思います。</p> |
| 佐野慶子委員 | 主体的に学ぶということがとても大切だと思いますが、そのための工夫についてはいかがですか。 |
| 教育部次長 | 「教育出版」では、ノート書き方を例示することで、実験のまと |

| | |
|--------|--|
| | <p>めや結果の科学的考察を身につけさせる補助となるように工夫されています。</p> <p>「東京書籍」は、単に振り返るだけでなく、学んだことを生かして発展的に考える発展的な問題を設定し、より深い知識の定着に役立つものとなっています。</p> <p>「大日本図書」では、よく各社のキャラクターのセリフでいろいろ子どもたちに気づきを与えたりとかするんですが、考えさせるために「……」で終わらせているところがよくあります。この辺りが主体的に学ぶための工夫と言えるのではないかなと思います。</p> |
| 吉村文一委員 | <p>理科の場合は、やはり実験であるとか自然の観察というのが非常に大切なんですけど、写真も非常に大切だと思います。</p> <p>特に、「東京書籍」は、3年生の76ページで昆虫のふ化の変態の図を見開きで載せています。</p> <p>「教育出版」も、3年生の40ページでモンシロチョウのふ化を詳しく載せていますけれども、これを見比べていると、「東京書籍」が見開き2ページでダイナミックで、うまくそれぞれのふ化の特徴とかを捉えていて、非常に分かりやすいと思います。同じく「東京書籍」の5年生の44ページに掲載されているメダカのふ化もまたすごく神秘的に、うまくタイミングよく撮った写真で紹介されていて、非常に興味を引くと思います。そのほか、「東京書籍」では、星空であるとか災害の様子であるとか、そういうのも割とダイナミックな画面を使っていて、非常に見やすいと思います。</p> <p>「学校図書」の災害の様子の写真は、割とインパクトのある写真を載せており、それぞれ子どもたちの興味を引く内容となっているのではないかと思います。</p> |
| 西村朋恵委員 | <p>一人ひとりが興味を持って学習するため、巻末の付録にも様々な工夫がされていますが、「東京書籍」のとびでる人体模型は、なかなか実際に触って学習しにくい内容に興味を持って取り組むための工夫としていいものだと思います。</p> |
| 吉村文一委員 | <p>理科といえば実験なんですけど、「教育出版」の巻末に理科の実験の安全の手引というのが全て載っているというお話でしたけれども、それ以外の教科書はどのように工夫されているのでしょうか。</p> |
| 学校教育課長 | <p>理科は実験に関する安全管理も大切です。</p> <p>先ほど「教育出版」の巻末の話に触れていただきましたが、「大日本図書」「東京書籍」「学校図書」でも、巻末付近に安全管理が載っています。</p> <p>各社それぞれ安全面には考慮しており、分かりやすく取扱いをされています。</p> |
| 吉村文一委員 | <p>各教科書とも安全面にはいろんな、きちんと記載をされていて、それを守れば安全にできるという工夫がされているという理解でよろしいですか。</p> |
| 学校教育課長 | <p>はい、そうです。</p> |
| 西村陽子委員 | <p>今の点で言いますと、巻末にまとめて注意事項が載っている教科書もありますが、「東京書籍」は、実験ワークがあって、単元のところに、具体的にその実験で気をつけないといけないことが「きけん」という形で書かれているので、そういう意味ではより具体的に安全上、配慮すべき点の方が分かりやすいと思いました。</p> |
| 山本教育長 | <p>これまでの意見をまとめますと、「東京書籍」の教科用図書の評価が高く、採択に適切であると考えますが、ほかに意見はありませんか。</p> |

| | |
|--------|--|
| 各委員 | なし。 |
| 山本教育長 | <p>それでは、理科についてお諮りします。</p> <p>ただいまの報告、質疑を踏まえまして、小学校理科の教科用図書は、「東京書籍」の教科用図書を採択することに異議ありませんか。</p> |
| 各委員 | 異議なし。 |
| 山本教育長 | それでは、小学校理科の教科用図書は、「東京書籍：新しい理科」に決定します。 |
| | (休憩) |
| 山本教育長 | <p>それでは、審議を再開します。</p> <p>小学校の生活について、審議をお願いします。</p> <p>各教科書の特徴について、選定委員会からの意見をお願いします。</p> |
| 教育部次長 | <p>どの教科書も児童が見通しを持って活動できるよう、活動が見開き1ページで構成されています。</p> <p>各教科書の特徴を説明します。</p> <p>「東京書籍」は、各単元の中見出しが絵文字マークで「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に取り組む態度」で構成されています。</p> <p>「大日本図書」は、季節の流れに沿った単元構成になっており、子どもの言葉の吹き出しで活動の場面を示すなどの工夫がされています。</p> <p>「学校図書」は、活動月のめやすが記載されており、子どもの言葉で次の活動へつなげていく場面が示されています。</p> <p>「教育出版」は、各単元が「導入」「活動」「ふりかえり」という構成になっています。また、子どもに育てたい6つの力を提示することで、児童が見通しを持って活動できるよう工夫されています。</p> <p>「光村図書出版」は、学び方のヒント、活動や表現の方法が提示されているとともに、「こんなことあるかもね」などのコーナーでは、多様性を認める配慮がされています。</p> <p>「新興出版社啓林館」は、導入が「わくわく」、主な活動が「いきいき」、表現活動が「ぐんぐん」ということで、単元の流れを明確化しています。</p> |
| 吉村文一委員 | 先ほど多様性を認める配慮とありましたが、特徴的にそういった配慮をしている教科書はありますか。 |
| 学校教育課長 | <p>どの教科書もそういった面について非常に配慮されていると感じています。</p> <p>「教育出版」は、性の多様性、国籍、障がいなど1年生から挿絵として大きく取り扱っているのが特徴的です。</p> |
| 西村朋恵委員 | 「教育出版」は、写真とイラストとのバランスがよくて見やすいと思いました。人種に関しても偏りが無いように感じました。幼少期からそういった写真やイラストで日常的に認めていくというのは重要なことかなと思います。 |
| 佐野慶子委員 | どの教科書もスタートカリキュラムがあって、1年生が始まるよとか、つながれ、私たちの学びや育ちというふうに、入学時からの活動の手助けになっていると思いますが、特徴的な教科書はありますか。 |
| 教育部次長 | 前回採択された「日本文教出版」は、写真を取り入れていることが特徴的でしたが、今回は採択本として「日本文教出版」はありません。佐野委員が言われたように、今回は、どの会社もスタートカリキュラムを本当に充実させています。 |
| 山本教育長 | 生活という教科の特性上、主体的に学ぶことができる工夫がなされており、どの教科書も表現活動がうまく工夫されていますが、そのよ |

| | |
|--------|---|
| | うな観点で特徴的な教科書はどちらになりますか。 |
| 教育部次長 | <p>「学校図書」は、教科書のキャラクターが交流する場面を示すことで、子どもたちが自分自身や生活について考え、表現できるように配慮されています。</p> <p>また、「教育出版」は、「まんぞくはしご」で誰々と仲よくできたかな、家族をにこにこできたかななど、自己評価を通して自分自身や生活について考えて表現できるよう工夫がされています。</p> |
| 佐野慶子委員 | どの教科書も児童が見通しを持って学習に取り組める工夫がされていますけれども、そのほかに何か特徴的な教科書はありますか。 |
| 教育部次長 | 今回、本当に各社ともいろんなところに力を入れていただいています。安全教育、防災教育、情報モラルなど、そういった面で「教育出版」が子どもの安全を守る項目が多く設定されています。 |
| 吉村文一委員 | 確かに小さい時から安全教育、防災教育や情報モラルの必要性というのを伝えていくのは非常に重要だと思いますし、特に情報があふれる中で、インフォメーションの中からどれだけインテリジェンスを取り出すかとか、大人にも求められることで、やはり早くから勉強していくというのは、将来にも非常に役に立つ取組だと思います。フェイクニュースなんかはすごく出ているので、本物と見分けがつかないぐらいですから、そういうのを少しでも見分けがつくように幼いうちから教育していくというのは非常に大切なことだと思います。 |
| 西村陽子委員 | <p>今、情報モラルの話がありましたが、「教育出版」は、登下校の安全であるとか、あるいは急に空が暗くなったら、雷が鳴るよとか、すごく身近な場面が具体的にイラスト付きで取り上げられていて、すごく分かりやすく書かれているのでいいなと思いました。</p> <p>情報モラルについてもイラスト付きで、低学年の子どもにも分かりやすく掲載されていていいのかなと思いました。</p> |
| 西村朋恵委員 | 写真ですとか、イラストのお話がありましたが、「学校図書」は、写真が大きく、字が少ないページが多くなっているように思います。児童に考えさせて、自発的に自分の言葉で答えを求める内容が多いように思いました。小学校1・2年生に対して、少し授業が難しくなりそうに感じました。 |
| 吉村文一委員 | 地図の教科書のところでもありましたが、「教育出版」の75ページに2次元コードで堺のふとん太鼓のお祭りが載っていて、高石のたんじりじゃないのは残念なんですけど、身近な隣の市が載っているというのも子どもたちの興味を引くひとつかなと思いました。 |
| 山本教育長 | これまでの意見をまとめますと、「教育出版」の教科用図書の評価が高く、採択に適切であると考えますが、ほかに意見はありませんか。 |
| 各委員 | なし。 |
| 山本教育長 | <p>それでは、生活についてお諮りします。</p> <p>ただいまの報告、質疑を踏まえまして、小学校生活の教科用図書は、「教育出版」の教科用図書を採択することに異議ありませんか。</p> |
| 各委員 | 異議なし。 |
| 山本教育長 | <p>それでは、小学校生活の教科用図書は、「教育出版：せいかつ」に決定します。</p> <p>続きまして、小学校の音楽について、審議をお願いします。</p> <p>各教科書の特徴について、選定委員会からの意見をお願いします。</p> |
| 教育部次長 | 両教科書とも、季節や行事などで歌い継がれる日本の歌など、音楽を愛する心情と音楽に対する感性を育み、音楽に親しむ態度を養えるよう適切な内容を取り上げています。 |

| | |
|--------|--|
| | <p>各教科書の特徴としましては、「教育出版」は、「学習の進め方」というコーナーでは、学習の目的や留意点が示され、「学び合う音楽」では、子どもたちの気づきを引き出すヒントが記載されているなど、音楽づくりの活動が多く採用されています。</p> <p>「教育芸術社」は、音楽活動を見つける、考える、演奏する等のマークで視覚的に活動内容が示されていますので、音楽活動の見通しを持てるような工夫がされています。</p> |
| 西村陽子委員 | <p>全体的な印象の話で恐縮なのですが、「教育出版」は、楽器の演奏など技能の指導に重点が置かれている感じがします。一方、「教育芸術社」は、子どもたちの興味、関心を引き出す工夫が前に出ているような気がしました。</p> |
| 吉村文一委員 | <p>今、委員が言われましたように、技術指導は当然重要と思いますが、小学校での活用を考えると、どのように子どもたちの興味関心を引き出していくことが重要だと思います。調査報告では、そういう興味、関心を引き出す工夫に特徴はありますか。</p> |
| 学校教育課長 | <p>両教科書とも、子どもの興味、関心というところについては、両社とも特徴的なところがあると思います。</p> <p>「教育芸術社」は、発達段階に応じた興味、関心が持てるように、友だちとあわせて演奏するアンサンブルの技能や音楽作りに生かせる発想力を高めることができるような内容を扱っています。</p> <p>「教育出版」は、歌声やリズムのトレーニングをするための教材を掲載し、発達段階に応じた基礎のスキルアップができるよう工夫されています。</p> |
| 西村朋恵委員 | <p>学習の取り組みについての特徴はいかがでしょうか。</p> |
| 学校教育課長 | <p>鑑賞に関して言えば、「教育芸術社」の方が、曲が多く掲載されています。また、2次元コードが右上に統一されており、非常に分かりやすくなっています。リコーダーの運指標については、「教育出版」は、リコーダーの指使いについて触れていますが、音階については触れられておりませんが、「教育芸術社」は、リコーダーの運指標に音階、ドレミファが記載されているので、より丁寧に記載されていると感じています。</p> |
| 佐野慶子委員 | <p>確かに「教育芸術社」は、児童のワークシートやグループ活動をするときの会話を想定した吹き出しがあります。子どもたちが表現に対して意図や思いを持って、音楽や演奏の魅力を味わいながら聴くということが出来るような工夫がされている点がいいと思います。</p> |
| 西村朋恵委員 | <p>保護者目線からしますと、幅広い文化に接する機会が設定されている「教育出版」が幅広い知識の習得につながるかなと感じました。指導面、子どもの視覚的支援からすれば扱いやすい、分かりやすいのは「教育芸術社」かなと感じました。</p> |
| 山本教育長 | <p>これまでの意見をまとめますと、「教育芸術社」の教科用図書の評価が高く、採択に適切であると考えますが、ほかに意見はありませんか。</p> |
| 各委員 | なし。 |
| 山本教育長 | <p>それでは、音楽についてお諮りします。</p> <p>ただいまの報告、質疑を踏まえまして、小学校音楽の教科用図書は、「教育芸術社」の教科用図書を採択することに異議ありませんか。</p> |
| 各委員 | 異議なし。 |
| 山本教育長 | <p>それでは、小学校音楽の教科用図書は、「教育芸術社：小学生の音楽」に決定します。</p> |

| | |
|--------|---|
| | <p>続きまして、小学校の図画工作について、審議をお願いします。 各教科書の特徴について、選定委員会からの意見ををお願いします。</p> |
| 教育部次長 | <p>各教科書の特徴を説明します。</p> <p>「開隆堂出版」は、学習のめあてが全題材に設定されていて、さらに3つの目標のうち、1つを中心的な目標として強調されていることで、子どもが取り組む際、目標の設定がしやすい工夫がされています。また、子どもたちが興味、関心を持てるよう学習のめあてに合ったキャラクターが資質、能力に沿って学習のポイントを投げかけています。</p> <p>「日本文教出版」も全題材に学習のめあてが設定されており、3観点をさらに5項目に細分化することで育てたい力を明確に示しています。また、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質、能力を育成するために題材での活動や学びを通して地域社会とつながる活動が紹介され、実生活とつなげる内容を提示しています。</p> |
| 佐野慶子委員 | <p>どちらの教科書も学習のめあてが明確に示されていて、めあてのヒントになる写真や作品を紹介がされていることや振り返りについても示されていることから、子どもたちが主体的に学ぶことができるようになっていてよいと思います。主体的に学ぶという視点では、どのような特徴がありますか。</p> |
| 学校教育課長 | <p>「開隆堂出版」は、短時間での発想の方法を知ることができる「ひらめきショートチャレンジ」や2次元コードから「アイデアシート」が利用できるのも、子どもたちは取り組みやすく、主体的に学ぶ工夫がされています。</p> <p>「日本文教出版」は、2次元コードがふんだんに取扱いされていて、特に材料や用具の使い方の解説動画や作り方の動画など、子どもたちが主体的に取り組むやすい教材を配置しています。</p> <p>また、題材ページに「鑑賞のヒント」が示されていて、友だちの作品を鑑賞する際、こういう点に注意して見るようにというような例示もされており、主体的に取り組むことができる工夫がされています。</p> |
| 吉村文一委員 | <p>図画工作は、他の教科書とのつながり、生活であるとか書写であるとか、そのほかの教科とのつながりというのがあると思いますが、こういう観点で見ると、各教科書はどういうふうに書かれているのか教えてください。</p> |
| 教育部次長 | <p>他教科とのつながり、カリキュラムにおけるマネジメントについて、どちらの教科書も考えられておりますが、「開隆堂出版」においては、各題材の「合わせて遊ぼう」では、教科名と共に具体的な活動を想起させる文書を示し、各教科との関連を示しています。</p> <p>「日本文教出版」も生活科との関連、理科、社会科に関連することが取り上げられています。プログラミング学習に関するものが取り上げられています。プログラミング教育というのは、今回の学習指導要領で導入されてきているが、やはり題材が少ないです。また、中学校に行ったら、技術のほうで取り扱うことも多くなります。題材が少ないプログラミングの各種取組に力をいれている方が教員にとっては活用しやすいところかと思えます。</p> |
| 西村朋恵委員 | <p>作品の掲載についても、対話しながら鑑賞できるような工夫があることや、「日本文教出版」は、飛び出す作品や動きのある作品を作る際に、2次元コードに「仕組み」に関するコンテンツが載っていて、プログラミングにつながる要素だと思います。</p> |
| 西村陽子委員 | <p>今、「日本文教出版」の2次元コードのお話がありましたが、教科書に載っている作品を2次元コードで360度ぐるっと回転して見られ</p> |

| | |
|--------|---|
| | <p>るというのがあり、何かすごいなみたいな感じですがごく子どもたちの関心というか、興味も増すんじゃないかなと思いました。</p> |
| 山本教育長 | <p>これまでの意見をまとめますと、「日本文教出版」の教科用図書の評価が高く、採択に適切であると考えますが、ほかに意見はありませんか。</p> |
| 各委員 | <p>なし。</p> |
| 山本教育長 | <p>それでは、図画工作についてお諮りします。 ただいまの報告、質疑を踏まえまして、小学校図画工作の教科用図書は、「日本文教出版」の教科用図書を採択することに異議ありませんか。</p> |
| 各委員 | <p>異議なし。</p> |
| 山本教育長 | <p>それでは、小学校図画工作の教科用図書は、「日本文教出版：図画工作」に決定します。 続きまして、小学校の家庭について、審議をお願いします。 各教科書の特徴について、選定委員会からの意見をお願いします。</p> |
| 教育部次長 | <p>各教科書の特徴を説明します。 「東京書籍」は、「いつも確かめよう」で単なる技能取得に終わらないよう実習とセットで取り上げて、実際の生活場面に生かせるよう配慮がされています。また、「生活を変えるチャンス」として設定され、児童の生活の実践を通し、課題例などをあげて家庭学習へとつなげる工夫がされています。 「開隆堂出版」は、調理・制作等の実施手順は、視線の流れを考慮して、見開きページを使って横に流れる記述で基礎・基本を習得するための配慮がされています。キャラクターが各ページに登場し、疑問を投げかける工夫、つまずきやすい内容については、注意喚起などが行われています。</p> |
| 佐野慶子委員 | <p>どちらの教科書も日常生活に必要な知識・技能を身につけることのできる内容となっていると思います。生活をよりよくすることをめざした内容となっていると思いますが、内容についての特徴はいかがでしょうか。</p> |
| 学校教育課長 | <p>「開隆堂出版」は、非常に簡潔で分かりやすい内容になっているところが特徴であると思います。 「東京書籍」は、情報量が多く、図や資料が豊富で、児童に興味、関心を持って学習ができるよう工夫されているところが特徴といえると思います。</p> |
| 吉村文一委員 | <p>前回の教科書採択において、今、説明がありました情報量が多くて、将来の家庭百科みたいな使い方、その辺のところが教科書としていいのではないかという意見が出たと思います。最近はインターネットが非常に発達してきて、紙の資料よりもインターネットで検索が非常に増えてきています。この2つの教科書に載せられている内容以外にインターネットでも教材の補足がされていると思いますけれども、そういった視点で2社の特徴を教えてください。</p> |
| 学校教育課長 | <p>インターネットの活用については、2社とも同様のボリュームで触れられています。「東京書籍」のほうが「ゲームや動画を利用するときもお金がかかるよ」というような、いわゆる「課金」にも触れられており、持続可能な社会について、物やお金の使い方、商品券など、消費者教育的な目線で、実社会に対する非常にタイムリーなところで今教えておきたい内容が多く掲載されています。</p> |
| 西村朋恵委員 | <p>「東京書籍」には、発展的な内容で「インターネットによる買物に注意」というのが載っています。5、6年生といいますとスマートフ</p> |

| | |
|--------|---|
| | <p>オンの所持率も上がってくる時期なので、学校で教えていただけるのはとてもありがたいです。</p> |
| 西村陽子委員 | <p>消費者教育が本当に大事になってきていて、小学校でもしっかり扱ってほしいと思います。</p> <p>そういう意味で両者とその観点から比べて読ませていただきました。「開隆堂出版」をよく読むと同じようにいろんな情報が取り上げられていますが、それが欄外の豆知識というような形で小さな字で下の方の脚注に書かれています。結構そこにいいことが書いてあったりするんですが、やっぱりちょっとこれでは分かりにくいのかなと思います。それに対して「東京書籍」は、きちんと資料1、2、3とか発展みたいな形で本文のほうにきちんと取り上げられていますので、そういう意味では「東京書籍」のほうが分かりやすいかなと思いました。</p> |
| 山本教育長 | <p>これまでの意見をまとめますと、「東京書籍」の教科用図書の評価が高く、採択に適切であると考えますが、ほかに意見はありませんか。</p> |
| 各委員 | なし。 |
| 山本教育長 | <p>それでは、家庭についてお諮りします。</p> <p>ただいまの報告、質疑を踏まえまして、小学校家庭の教科用図書は、「東京書籍」の教科用図書を採択することに異議ありませんか。</p> |
| 各委員 | 異議なし。 |
| 山本教育長 | <p>それでは、小学校家庭の教科用図書は、「東京書籍：新しい家庭」に決定します。</p> <p>続きまして、小学校の保健について、審議をお願いします。</p> <p>各教科書の特徴について、選定委員会からの意見をお願いします。</p> |
| 教育部次長 | <p>各教科書の特徴を説明します。</p> <p>「東京書籍」は、各項をステップ1から4の学習活動が設定されており、主体的・対話的で深い学びとなる授業の流れが分かりやすく強調されています。</p> <p>「大日本図書」は、学習の課題が分かりやすく明記されており、また、各単元の「つかもう」で自分の生活を振り返り、課題を明確にしながら学習できる工夫がされています。</p> <p>「大修館書店」は、全体を通して健康・安全に関する身近な内容を取り上げることで学習しやすい工夫がされています。また、各章に「とびら」「課題をつかもう」「今日の課題」で学習のポイントを示していて、課題を明確にしながら学習できるよう工夫されています。</p> <p>「文教社」は、各章に「Mission1」「Mission2」「Mission3」で学習のポイントを示し、課題を明確にしながら学習できる工夫がされています。また、各章の「もう一歩先の自分へ」とか「わたしの〇〇宣言」ということで、学んだことをどのように実践していくかを考え、記述する内容となっています。</p> <p>「光文書院」は、「考えよう」「話し合おう」で話し合い活動を取り入れた活動の内容、また、「学んだことを生かそう」では、学習内容を生かし、これからの生活につなげられるよう構成されています。</p> <p>「学研」は、各単元の「みつけよう」で自分の生活を振り返り、課題を明確にしながら学習できるように工夫されています。また、「ふりかえる、伝える、つなぐ」では、習得した学習内容を生かし、これからの生活につなげられるよう構成されています。</p> |
| 西村陽子委員 | <p>今のお話ですと、どの教科書も、児童が見通しを持って学習に取り組めるように配慮されていたり、あるいは問題解決に向けて話し合う</p> |

| | |
|--------|---|
| | 活動を取り入れていたり、それぞれすごく工夫されているなどと思いますが、何か特徴的な教科書はありますか。 |
| 学校教育課長 | <p>「東京書籍」「大修館書店」「文教社」は、単元全体を通して、健康や保健に関する身近な内容を取り上げています。</p> <p>「大日本図書」「光文書院」「学研」では、各単元の初めに「ここで学ぶこと」が記載されており、それぞれ身近な生活において自己課題を考え、その課題解決に向けた様々な活動につながるよう工夫されています。</p> |
| 佐野慶子委員 | どの教科書も、主体的、対話的で深い学びが大切であると考えていますけれども、主体的に考えるという視点で考えたとき、特徴的なのはどの教科書ですか。 |
| 教育部次長 | 本当にどの教科書も主体的・対話的で深い学びというのがきちんとされています。「光文書院」「学研」など、ほとんどの教科書では、見開き2ページで1時間の授業がまとまっており、子どもの授業理解も進みやすくて、それを勘案すると、より主体的に学ぶことができるものとなっています。 |
| 西村朋恵委員 | コロナ禍の影響もあって、最近話題となっています「子供の体力」に関して、特徴的な教科書はありますか。 |
| 学校教育課長 | 報告の中でも、各社ともに体力づくりについては、いかに楽しく続けられるかというところの記載について、大きく載せられているかなと思います。また、児童が体験しながら学べるような内容になっており、どの教科書も同程度掲載されています。 |
| 吉村文一委員 | どの教科書も特徴を出そうとして見やすい工夫はされていると思います。それ以外もまだコロナ禍が収まっているということは全くないので、特に感染の予防という点を各教科書で扱っていますが、「大修館書店」の5、6年の48ページから51ページに感染予防、飛沫のことについて、非常に詳しく書いていますし、予防接種のことも詳しく書かれています。私が少し面白いなと思ったのは、この予防接種の上に笑うと体の抵抗力が高まるというのがありますけれども、これは実際に、以前勤務していた病院で笑福亭松喬さんという落語家さんに免疫と健康、笑いは健康の原点であるという講義をしていただき、なるほどなと思いました。ご自身もやっぱり笑いを忘れたら、すごくしんどくなり、落語をしていたら楽になるという話をされていたので、こういう話題もやはり面白い話題かなと思いました。それと、この項の話題とか、興味を引くような内容は、各社とも工夫されていますが、そのほかはどういうものが載っているか教えてください。 |
| 学校教育課長 | <p>どの教科書もインターネットを活用した学習しやすいように、ウェブマークや検索マークを活用し、興味・関心を高めるよう工夫されています。</p> <p>特徴的といえば、「大修館書店」だけが著名人のインタビューを通して学習の導入に当てていくという工夫をされています。また、児童の中でも日常的な行動になっていますスマホなどのインターネットについて、全社インターネット被害という取り上げていますが、「大修館書店」がインターネットによる犯罪被害に関してイラストで非常に分かりやすく提示をされています。さらに、最近はゲーム依存という言葉をよく耳にしますが、そのことについて取り扱っている教科書は、「光文書院」と「大修館書店」ですが、「大修館書店」は、漫画を活用しながら、より分かりやすく説明されています。</p> |
| 西村朋恵委員 | 確かに「大修館書店」は、絵がかわいくて、スムーズに児童に入りやすい印象があります。明るいというか、オープンな保健の授業がで |

| | |
|--------|---|
| | きそうなイメージが想像できます。人権的配慮についての扱いはいかがですか。 |
| 教育部次長 | 人権的な配慮ということでは、各社とも様々なイラストや写真の中での取扱い等について配慮されています。表紙を並べて見ても分かると思いますが、特定の偏った子どもは配置せず、例えば「東京書籍」は、車椅子の子どもを登場させたりであったりとか、また、「光文書院」も車椅子の子であったりとか、そういったこととかも配慮されている会社もあるなど、各社ともにしっかりと取り扱っていると考えています。 |
| 佐野慶子委員 | 子どもたちは、3、4年生あたりからすごく成長すると思いますが、成長曲線に関して、「光文書院」「大日本図書」「大修館書店」それぞれが2ページにわたって分かりやすく記載されています。この成長のイラストとグラフが分かれていて非常に見やすいなと思いました。 |
| 学校教育課長 | 「光文書院」と「大修館書店」は、グラフのメモリも細かく見やすくなっており、さらに、「大修館書店」は、成長曲線と同じページに体の成長に関する動画が2次元コードにより閲覧できるので、指導しやすくなっています。 外国人や障がい者、性の多様性など人権に配慮した記載は、各教科書に記載されています。 |
| 西村朋恵委員 | これからの児童たちにとって、個別にいろいろな悩みを抱える子どもが増加することが予想されている中、他人に相談できにくい子どもにとって大事になってくるのが悩みの対処法です。自分の不安、他人への怒り、自分への怒り、心を収める方法など、心の悩みに対処する内容が「大修館書店」には、多く掲載されていますし、親子でも一緒に教科書を見て語り合えそうな内容かなと思いました。学校の授業をきっかけに親子で話し合い、絆も深まると思います。 |
| 教育部次長 | 選定委員会のほうでもそういった話が出ました。昨年、文科省のほうの問題行動、生徒指導に関する調査のほうも、いじめ、不登校、問題行動その他について増加しており、問題視、危機感を持って文科省のほうも取り組んでいましたのが、子ども自身の問題でした。やはり心のケアといいますか、先ほど委員からありましたように、他人への怒り、自分への怒りや心の収め方などがすごい大事なかなと考えています。もちろん、現在、小学校のほうで使用しています「学研」の教科書についても、その内容に関しては、今回のものについても、心のリラックス、悩みが掲載をされていますが、それに関する内容量という観点でいうと「大修館書店」が充実しているというのが選定委員会での結果でした。 |
| 吉村文一委員 | 確かにこれからの時代、やっぱり心の問題というのは非常にクローズアップされてくると思いますし、そういう点では、言われたように「大修館書店」が充実しているのではないかと思います。 |
| 山本教育長 | これまでの意見をまとめますと、「大修館書店」の教科用図書の評価が高く、採択に適切であると考えますが、ほかに意見はありませんか。 |
| 各委員 | なし。 |
| 山本教育長 | それでは、保健についてお諮りします。 ただいまの報告、質疑を踏まえまして、小学校保健の教科用図書は、「大修館書店」の教科用図書を採択することに異議ありませんか。 |
| 各委員 | 異議なし。 |

| | |
|--------|--|
| 山本教育長 | <p>それでは、小学校保健の教科用図書は、「大修館書店：小学校保健」に決定します。</p> <p>続きまして、小学校の英語について、審議をお願いします。</p> <p>各教科書の特徴について、選定委員会からの意見ををお願いします。</p> |
| 教育部次長 | <p>各教科書の特徴を説明します。</p> <p>「東京書籍」は、2年間使い続ける別冊「Picture Dictionary」で学びをコンパクトに整理できるように工夫されています。豊富な音と映像が収載されており、情報量が多い分指導力が問われ、英語力が高くなければ少々難しいものとなります。</p> <p>「開隆堂出版」は、登場人物が伝え合い、認め合う様子に触れ、コミュニケーションの楽しさや多様性を尊重することの大切さを実感できるよう工夫されています。また、読み物教材で読む活動に取り組む時間が設定されていて、児童の読む力が育まれるよう工夫されています。</p> <p>「三省堂」は、HOP-STEP-JUMPの大単元構成が特徴で、HOP…目標と学習の見通し、STEP…「聞く」「話す」活動を中心に単語や表現を使って身につける、JUMP…実際のコミュニケーションとしての場面というように、グループ活動で主体的、対話的、協働的に学び合うことができるようになっています。</p> <p>「教育出版」は、児童の身近な暮らしに関わる場面を中心とし、コミュニケーションを通して、言語の意味や働きを体験的に理解できるよう工夫されています。また、単元が進むにつれて、英文の量が増えるよう配慮されています。</p> <p>「光村図書出版」は、全ての単元がHOP!⇒Step①⇒Step②⇒Jumpの順で構成されており、基礎的な知識・技能の習得と活用から思考力・判断力・表現力を養う、言語活動へ至る学習の手順がわかりやすくなるよう工夫されています。</p> <p>「新興出版社啓林館」は、身近なことを英語で表現する内容から身の回りのことを調べたり、身の回りから少し離れたことを知ったりする学習を取り扱っています。また、世界に日本の魅力を発信する活動や行ってみたい国の魅力を伝える活動などを通して郷土愛を深め、他国を理解・尊重する心を育むよう構成されています。</p> |
| 佐野慶子委員 | <p>小学校では、1年生からいろいろ遊びの中で英語活動はしていただいているわけですがけれども、小学校と中学校の接続を考えたときに比較的やさしい教科書を選ぶことについてどう思われますか。</p> |
| 学校教育課長 | <p>中学校との接続については、選定委員会でも多く議題として取り上げられました。小学校での英語については、英語に慣れるというところをメインに授業を行っています。どれぐらい英語に触れるか、英語でどれぐらい表現がするかという観点で、英語の授業は行われています。そのようなことを考慮すると、接続よりも慣れやすさ、表現のしやすさを重点に選考していただけたらと思います。</p> |
| 西村朋恵委員 | <p>英語に触れるという意味では、特徴的な教科書はどちらですか。</p> |
| 学校教育課長 | <p>「開隆堂出版」では、音声中心に慣れ親しんだ英語と文字を結び付ける活動を行う「Let's Listen and Read」が用意されていて、音声から文字の学習に円滑に移行できるように構成されています。</p> <p>「三省堂」では、表現を身につける楽しい活動が用意されており、5年生では「1日の生活」「プログラミング」、6年生では「道案内」「買い物」などの題材が扱われるなどの工夫が見られます。</p> <p>「新興出版社啓林館」では、現行の教科書と同じですが、映像から導入を図るなど、児童が抵抗なく英語を使ってコミュニケーションが</p> |

| | |
|--------|---|
| | 取れるように工夫がされており、効果的に学習できるよう工夫されています。 |
| 吉村文一委員 | 高石市は、1年生から外国語活動にも取り組み、ALTも交えて、たくさんの英語のシャワーを浴びる環境が既に整っていると思います。内容の難しさよりもたくさんの英語のシャワーを浴びるということを重点的に今までも教えてきていると思いますので、中学への接続よりも英語のシャワーを浴びやすい教科書を選ぶのがいいと思います。現在、使用している「新興出版啓林館」の教科書は、そういった内容を踏まえて前回採択されたと記憶していますが、実際使ってみて、現場の先生方の反応はどのようなものでしたか。 |
| 学校教育課長 | 4年間使用してきて、現在、教員から使いにくいという声は出てきていません。 また、中学校でも重要視されている各学年において、どのような技能を身につけることをめざすのかを示したCAN-DOリストが「新興出版社啓林館」には記載されていて、そこに各レッスンの目標が設定されていて、児童が学習に取り組みやすい内容となっています。 「開隆堂出版」は、中学校に接続という意味では非常に分かりやすい掲載であると思います。 |
| 吉村文一委員 | 今の説明では、先生方はそれほどやりにくいことはないという意見だと思いますが、特に「新興出版社啓林館」はイラストが多く、また、会話から始まらず、単語から始まっているので、子どもとしては取り組みやすいのではないかと思います。 |
| 佐野慶子委員 | どの教科書も2次元コード等を活用しています。そんな中で特徴的なものや小学校での使い勝手についてはどうでしょうか。 |
| 学校教育課長 | 2次元コード等を活用して聞く活動を充実させているのは、「教育出版」と現在使用している「新興出版社啓林館」です。特に「新興出版社啓林館」は、全ての活動において2次元コードが掲載されており、デジタルコンテンツや世界の文化や生活などについても学べる映像がたくさん載っており、個別の学習にも、利用できるよう工夫をされています。 |
| 西村陽子委員 | やっぱり外国語では実際コミュニケーションを取る場面がすごい大事で、なかなか話す力をつけるのは難しいという話もありますが、「新興出版社啓林館」は、6年生の最後のほうで、中学校でどんな部活動をやってみたいかなというのをお互い尋ね合いましょうという場面設定がされていて、会話のやり取りをするというペアワークの場面が設定されているのもいいと思います。 |
| 山本教育長 | これまでの意見をまとめますと、「新興出版社啓林館」の教科用図書の評価が高く、採択に適切であると考えますが、ほかに意見はありませんか。 |
| 各委員 | なし。 |
| 山本教育長 | それでは、英語についてお諮りします。 ただいまの報告、質疑を踏まえまして、小学校英語の教科用図書は、「新興出版社啓林館」の教科用図書を採択することに異議ありませんか。 |
| 各委員 | 異議なし。 |
| 山本教育長 | それでは、小学校英語の教科用図書は、「新興出版社啓林館：Blue Sky elementary」に決定します。 続きまして、小学校の特別の教科、道徳について、審議をお願いします。 各教科書の特徴について、選定委員会からの意見ををお願いします。 |

| | |
|---------------|---|
| <p>教育部次長</p> | <p>各教科書の特徴を説明します。</p> <p>「東京書籍」は、全学年に共通のユニット教材「いのち」は、子どもたちの自死が増える9月に学習できるように設定され、命の尊さについて様々な角度から考えられるように工夫されています。</p> <p>「教育出版」は、いじめ問題、生命尊重、情報モラルを重点テーマにひとり一人の児童が考え、議論することができるようになっていきます。</p> <p>「光村図書出版」は、低学年でいじめ問題、情報モラルに加えて、中・高学年で環境、共生のユニット教材が設けられています。</p> <p>「日本文教出版」は、各学年3回のいじめ防止ユニット、人との関わりが設けられています。また、5年生では情報モラルを扱ったユニット教材も設けられています。さらに心の成長を記録する道徳ノートが特色となっており、この特色を通じて児童の主体的な学びを促し、躍動的な授業と社会に根差した道徳教育を実現することをめざした構成となっています。また、国語の採択の際に話題に上がった「いなむらの火」ですが、「日本文教出版」小学校道徳4年生で扱っています。</p> <p>「光文書院」は、それぞれの当該学年で特に考えたいことという場があり、全学年共通のユニット教材に加え、低・中・高学年にそれぞれ1つずつ発達段階に応じたユニットが設けられています。</p> <p>「学研」は、巻末のつなげよう、ひろげようでは、心に残った話、友だちや先生の言葉等を記録し、1年間の学びや成長を振り返ることができます。また、次の学年に進級した自分へのメッセージを書くことで課題や目標を見つけられるよう工夫されています。</p> |
| <p>吉村文一委員</p> | <p>「いなむらの火」が出ていてうれしく思います。そういうことでいえば、命の尊さですとか、生きる問題、いじめの問題、郷土愛等、様々なテーマが集まって使われると思います。前回の採択では「日本文教出版」を採択とした理由として、いじめ問題の記載が充実しているというのが選択理由の一つでしたけれども、今回はその点についてはどうですか。</p> |
| <p>学校教育課長</p> | <p>今回の「日本文教出版」の教科書に関しても、各学年で3回のいじめ防止ユニット教材が設定されており、命の尊さ、いじめ問題に関しては変わらず充実しています。</p> |
| <p>西村朋恵委員</p> | <p>学びの工夫について、各教科書はどのような工夫がなされていますか。</p> |
| <p>学校教育課長</p> | <p>各教科書とも学びの成長や学習を記録する工夫がされています。</p> <p>「教育出版」は、切り取りシートに心に残った教材を記して、各学期ごとに学びの振り返りができます。</p> <p>「光村書店」「光文書院」「学研」は、巻末に、記録用紙があり、1年間の学びの記録ができます。</p> <p>「日本文教出版」だけが、道徳ノートが別冊になっており、友達の意見や話し合いのメモ等を自由に書き込める欄があり、1年間通して、各回の授業をより詳しく振り返ることができることが特徴と考えています。</p> |
| <p>西村陽子委員</p> | <p>道徳ノートが別冊になっているということで、前回採択するときも、別冊になっているこのノートがあるのいいのかわり少し議論になったのが記憶に残っていますが、実際にこの4年間授業で使ってみて、使いにくいという意見はなかったんですか。</p> |
| <p>学校教育課長</p> | <p>確かに教科を指導する上で、道徳ノートに書かれている内容とは異なるところで考えさせたいというときには、教員が別途ワークシート</p> |

| | |
|--------|--|
| | を用意している実態はあります。しかし、ほとんどの場合、道徳ノートをそのまま活用できますし、わざわざワークシートを用意する手間が省けているという状況で、現在についても使いやすいという声があります。 |
| 佐野慶子委員 | 6年間の活用で使いにくいという否定的な意見が少ないということでしたら、児童、子どもたちが慣れているといった点、また、教材研究についての現場の教職員の負担軽減といった観点でも、今採用している「日本文教出版」は採択に適切であると思います。 |
| 山本教育長 | それでは、特別の教科、道徳についてお諮りします。 ただいまの報告、質疑を踏まえまして、小学校の特別の教科、道徳の教科用図書は、「日本文教出版」の教科用図書を採択することに異議ありませんか。 |
| 各委員 | 異議なし。 |
| 山本教育長 | それでは、小学校の特別の教科、道徳の教科用図書は、「日本文教出版：小学道徳 生きる力」に決定します。 以上で、小学校の全種目を決定しました。 私より再度申し上げます。 小学校国語 光村図書出版「国語」 小学校書写 光村図書出版「書写」 小学校社会 日本文教出版社「小学社会」 小学校地図 帝国書院「楽しく学ぶ小学生の地図帳」 小学校算数 東京書籍「新しい算数」 小学校理科 東京書籍「新しい理科」 小学校生活 教育出版「せいかつ」 小学校音楽 教育芸術社「小学生の音楽」 小学校図画工作 日本文教出版「図画工作」 小学校家庭 東京書籍「新しい家庭」 小学校保健 大修館書店「小学校保健」 小学校英語 新興出版社啓林館「Blue Sky elementary」 小学校特別の教科 日本文教出版「小学道徳 生きる力」 以上を令和6年度使用小学校教科用図書として決定します。 これをもちまして、議案第3号「令和6年度使用高石市立小学校教科用図書採択について」を終了します。 |